

バドミントン YONEZZAWA

平成六年七月三日 発行 VOL6 第1号

指導者講習会

平成6年5月14日(土)

アクティ一米沢にて開催

指導普及委員長 白幡 広司

米沢バドミントン協会設立にあたり、指導普及委員会をもうけ今年から本格的な事業をすることになりました。初年度で何をどのようにするかわからなく心配でしたが、会長、事務局長の方々に、内容や資料を検討していただき、また、今回は審判講習会も同時に開催することに。なり指導、審判長、各委員が協力して、どうにか実施することができました。御協力ありがとうございました。講習参加者については各クラブ、各小・中・高・大学等の代表者、コーチ、それに準ずる方々を対象として、内容は社会人Cクラス相当のダブルスローテーションを講習しました。2時間の短い時間でしたが、みなさんの協力で内容の濃いものにでき

たと思います。講習会終了後、近藤会長宅で、ヨネックスの丹藤、謝さんをお迎え懇親会をしました。その中の各代表者の感想および意見、要望を参考に、これからの講習会を実施していきたいと思えます。また何か要望がありましたら指導普及委員に申し出て下さい。この講習会に御協力下された方々、誠にありがとうございました。

強化練習会

厳しく楽しく罰ゲーム

— YONEX 丹藤氏 —

謝氏を迎えて —

強化委員長 小関 勝也

去る5月15日米沢東高に於て、地区高校強化練習会が、ヨネックスより丹藤勇一氏、謝永祥氏を迎えて行なわれた。二人は、昨年の全日本シニア大会30代ダブルス優勝である。午前中は、基本練習の後、色々なパターンの基本打ち。ミスを通り返すと罰ゲームも付いて、厳しい中にも楽しく(?)指導して頂いた。今回のようなパターンの練習には、不慣れな高校生も多く、ラリーが続かないのが目についた。フットワークのスピードや、守備範囲を広げるには、足腰の強化とともに、今回のような練習を否がらず長く続けることが非常に効果的だと思った。午後からは、模範試合も入れているゲーム練習。二人とも、旅の疲れと前日の酒量も



相まっつか、今一つ本調子ではなかったが、さすがノというプレーを随所に見せてくれた。丹藤氏のラケットワークの巧さ、謝氏のパネを生かしたショット、レシーブなどは目を見張るものがあった。攻めるコースなどは、多めに参考になったのではないだろうか。しかし、ポイントの多くは、イージーミスであることも見逃してはいけない。試合では、何んと言っても、集中力が大切である。この原稿が広報に載る頃には、もう県高校総体も終わっていると思いますが、スピードや技術は、若い時ほど身に付きます。中、高生諸君がんばりましょう。

第23回置賜バドミントン選手権大会

■期日 平成6年1月15～16日
 ■会場 米沢女子高・米沢工業体育館

	1 位	2 位	3 位	3 位
混合ダブルス	鏡 由美子 (アイリス) 白石 侯明 (ヤングス)	菊地 弘子 (アイリス) 白幡 広司 (ヤングス)	鹿野 由美 (米 東 職) 近藤 雄一 (日 立)	山口 朝子 (九 星 会) 山口 正雄 (九 星 会)
一部男子ダブルス	宮村 幸一 (招 待) 近藤 洋二 (招 待)	上林 英樹 (招 待) 本間 真也 (招 待)	小関 勝也 (ヤングス) 高橋 宣夫 (ヤングス)	白石 侯明 (ヤングス) 荒川 光威 (九 星 会)
二部男子ダブルス	神足 俊二 (パピヨン) 安部 弘 (南 部 ク)	山川 良次 (玉ヤンズ) 大沼 昇 (玉ヤンズ)	涌井 秀俊 (玉ヤンズ) 小松 弘幸 (玉ヤンズ)	山口 喜代美 (玉ヤンズ) 松田 俊彦 (玉ヤンズ)
一部女子ダブルス	本間 みか (招 待) 斉藤 洋子 (招 待)	山口 美羽子 (米 工) 小関 幸代 (米 工)	佐藤 典子 (アイリス) 鹿野 由美 (米 東 職)	斉藤 麻理子 (招 待) 五十嵐 珠美 (招 待)
二部女子ダブルス	鈴木 ちや子 (ハッスル) 島 貫 泰子 (ハッスル)	四釜 由美子 (バド同) 八木 沢裕子 (バド同)	松田 美雪 (米 2 中) 伊藤 智美 (米 2 中)	我妻 珠惠 (万 世) 沢田 美恵子 (万 世)
一部男子シングル	近藤 洋二 (招 待)	宮村 幸一 (招 待)	小関 勝也 (ヤングス)	上林 英樹 (招 待)
二部男子シングル	鹿野 昭男 (米 工 職)	高橋 繁 (松 川)	松田 俊彦 (玉ヤンズ)	近藤 健二 (麻 屋)
一部女子シングル	山口 美羽子 (米 工)	斉藤 洋子 (招 待)	斉藤 麻理子 (招 待)	高橋 美紀 (米 2 中)
二部女子シングル	山口 美地子 (米 3 中)	四釜 由美子 (山 大 工)	山口 美鶴子 (米 工)	佐藤 友美 (米 東)

第5回置賜オープンバドミントン大会

■期日 平成6年3月21日
 ■会場 米沢工業体育館

	1 位	2 位	3 位	3 位
男子ダブルス	白幡 広司 (ヤングス) 手塚 昇一 (ヤングス)	高橋 宣夫 (ヤングス) 小野 島義昭 (米沢東部)	中沢 正幸 (丸 定) 永岡 誠 (日立米沢)	白石 侯明 (ヤングス) 磯 泰晴 (ヤングス)
男子シングルス	石沢 良則 (米 工)	白幡 広司 (ヤングス)	白石 侯明 (ヤングス)	高橋 宣夫 (ヤングス)
女子ダブルス	佐藤 典子 (アイリス) 菊地 弘子 (アイリス)	情野 登志子 (アイリス) 鏡 由美子 (アイリス)	桑原 優子 (米 東) 鈴木 真理子 (米 東)	鈴木 育子 (米 女子) 穴戸 ゆう子 (米 女子)
女子シングルス	高橋 美紀 (米 2 中)	鈴木 育子 (米 女子)	小関 麻子 (米 工)	仁科 有紀子 (米 工)

●第16回山形県実業団 県予選会

■期日 平成6年4月3日(日)
 ■会場 米沢市営体育館
 ●一部男子

日立米沢電子 四位入賞
 部長 須藤隆司・監督 藤倉弘幸・マ
 ネージャー 我妻ゆり・選手(主将)
 永岡 誠・選手 近藤雄一・田村隆夫・
 淀野 誠・小野俊明・長岡祐二
 ※4月23・24日の東北実業団選手権出
 場権獲得 結果22位。

●二部男子

優勝 東北電力
 出場者 荒川光威・中沢正美
 二位 N T T 山形 出場者 磯 泰晴
 三位 療育センター 出場者 皆川芳久

●第18回山形県バドミントン 総合選手権大会

■期日 平成6年4月17日(日)

■会場 天童市スポーツセンター 体育館
 ●男子ダブルス (M D)

ベスト8 高橋宣夫・小野島義昭組

Sはシングルス Dはダブルス
 出場者 高橋宣夫(S・D)・小野島義
 昭(S・D)・白幡広司(S・D)・手
 塚昇一(D)・白石侯明(S・D)・磯
 泰晴(S・D)・永岡 誠(S・D)・

中沢正幸(S・D)・石沢良則(S・D)・
 新藤 保(S・D)・佐藤典子(D)・
 菊地弘子(D)・桑原優子(D)・鈴木
 真理子(D)・鈴木育子(S・D)・穴
 戸ゆう子(D)・情野登志子(D)・鏡
 由美子(D)・小関麻子(S)・高橋美
 紀(S)・仁科有紀子(S)

紀(S)・仁科有紀子(S)

バドミントンYONEZAWA

市民体育祭：MIXダブルス大会

■期日 平成6年4月24日
 ■会場 米沢市立南原小学校体育館

種目	クラス	1位	2位	3位	3位
MIXダブルス	A&Bクラス	小関勝也(ヤングス) 菊地弘子(アイリス)	手塚昇一(ヤングス) 佐藤典子(アイリス)	白幡広司(ヤングス) 青木美保子(東部)	高橋宣夫(東部) 小林葉子(九星会)
MIXダブルス	Cクラス	安部弘(米沢南部) 野村きえ(鶴羽根)	大沼昇(玉ヤンズ) 鈴木弥子(玉ヤンズ)	佐藤一比古(万世パド) 澤田美恵子(万世パド)	高橋繁(松川パド) 吉野扶美子(松川パド)
MIXダブルス	Dクラス	舟山登(米沢養護) 高橋直子(米沢養護)	高橋昌三(南原) 小森ますみ(南原)	斎藤信広(米沢養護) 鈴木真樹子(山大職員)	小松義春(鶴羽根) 安部ひと美(鶴羽根)

春季地区高校総体バドミントン競技大会

■期日 平成6年5月7～8日
 ■会場 米沢工業体育館

種目	1位	2位	3位	3位
男子団体	米沢工業	米沢興譲館	米沢商業	米沢東
女子団体	米沢工業	米沢興譲館	米沢商業	米沢女子
男子ダブルス	石沢良則(米工) 新藤保(米工)	漆山智(米工) 浅香大治(米工)	青木雅博(米東) 伊藤哲平(米東)	鈴木芳之(米商) 斎藤純史(米商)
女子ダブルス	鈴木育子(米女子) 共戸ゆう子(米女子)	桑原優子(米東) 鈴木真理子(米東)	吉池あい(米東) 鍛冶敦子(米東)	小関麻子(米工) 仁科有紀子(米工)
男子シングルス	石沢良則(米工)	浅香大治(米工)	漆山智(米工)	鈴木芳之(米商)
女子シングルス	仁科有紀子(米工)	鈴木育子(米女子)	桑原優子(米東)	小関麻子(米工)

●第22回鶴岡オープンバドミントン大会

- 期日 平成6年5月5日
 ■会場 小真木原運動公園総合体育館
- 男子シングルス
 - ベスト4 小関 勝也
 - 男子ダブルス
 - ベスト8 高橋 宣夫・磯 泰晴組
 - ベスト8 中島 聡明・荒川 光威組
 - 女子シングルス
 - ベスト8 情野 登志子・佐藤 典子
 - MIXダブルス
 - ベスト8 小関 勝也・佐藤 典子組
- 出場者 永岡 誠・中沢 正幸・鏡 由美子・菊地 弘子

●第45回山形県高等学校総合体育大会

- 期日 平成6年6月3日(金)・4日(土)・5日(日)
 ■会場 鶴岡市小真木原運動公園総合体育館
- 男子学校対抗戦
 - 出場校 米沢工業・米沢興譲館
 - 米沢工業 3位入賞
 - 女子学校対抗戦
 - 出場校 米沢興譲館・米沢工業
 - 米沢工業 ベスト8入賞
 - 男子ダブルス
 - 出場者 漆山・浅香(米工) 青野・田口(興譲館) 青木・伊藤(米東) 猪股・村山(米東) 石沢・新藤(米工) 寒河江・斎藤(米商) 佐藤・井上(長井工) 吉田・須貝(長井)
 - 女子ダブルス
 - 出場者 金子・大河原(長井) 桑原・鈴木(米東) 色摩・棚村(米女子) 小関・仁科(米工) 高橋・木村(興譲館) 仲山・安藤(米東) 鈴木・共戸(米女子) 佐藤・佐野(米商) 吉池・鍛冶(米東) 伊藤・塩野(興譲館)
 - 男子シングルス
 - 出場者 青木雅博(米東) 石沢良則(米工) 漆山智(米工) 青野剛(興譲館) 浅香大治(米工) 渡部和則(米工) 新藤保(米工) 鈴木芳之(米商)
 - 女子シングルス
 - 出場者 山口美鶴子(米工) 共戸ゆう子(米女子) 桑原優子(米東) 仁科有紀子(米工) 棚村幸代(米女子) 鈴木真理子(米東) 鈴木育子(米女子) 色摩春華(米女子) 小関麻子(米工) 鈴木育子(米女子) 三位入賞

バドミントンYONEZAWA

第49回国体秋季大会置賜地区予選会 兼 第21回東北総合体育大会置賜地区予選会

■期日 平成6年6月11～12日
■会場 米沢工業体育館

— 置賜総合選手権バドミントン競技 —

少年男子ダブルス

第1位	石沢良則(米 工) 新藤 保(米 工)
第2位	浅香大治(米 工) 漆山 智(米 工)
第3位	渡部和則(米 工) 金子誠司(米 工)
第3位	青木雅博(米 東) 猪又 進(米 東)

少年女子ダブルス

第1位	鈴木育子(米 女子) 穴戸ゆう子(米 女子)
第2位	桑原優子(米 東) 鈴木真理子(米 東)
第3位	小関麻子(米 工) 仁科有紀子(米 工)
第3位	鍛冶敦子(米 東) 吉池あい(米 東)

青年男子ダブルス

第1位	中島聡明(九星会) 荒川光威(九星会)
第2位	高橋宣夫(ヤングス) 小野島義昭(栄進工業)
第3位	梅津孝広(旭硝子F) 速藤富博(精英堂)
第3位	中沢正幸(丸 定) 永岡 誠(日立米沢)

青年女子ダブルス

第1位	菊地弘子(アイリス) 鏡 由美子(アイリス)
第2位	船山 恵(米沢南部) 片平美子(米沢南部)
第3位	青木美保子(米沢東部) 村上奈津恵(米沢東部)

少年男子シングルス

第1位	石沢良則(米 工)
第2位	浅香大治(米 工)
第3位	新藤 保(米 工)
第3位	渡部和則(米 工)

少年女子シングルス

第1位	小関麻子(米 工)
第2位	仁科有紀子(米 工)
第3位	鈴木育子(米 女子)
第3位	桑原優子(米 東)

青年男子シングルス

第1位	中島聡明(九星会)
第2位	近藤 雄一(米沢南部)
第3位	荒川光威(九星会)
第3位	梅津孝広(旭硝子F)

混合ダブルス

第1位	山口朝子(九星会) 山口正雄(九星会)
第2位	中島由美子(山大職員) 塩野 功(山大職員)
第3位	佐藤典子(アイリス) 皆川 芳久(米沢養護学校)

11652400

米沢バドミントン協会

会長 近藤 健二

新協会設立後、初の広報誌発行に寄せて、一言ごあいさつ申し上げます。置賜バドミントン協会と米沢市バドミントン協会が合併、この4月より新たなスタ

トを切った訳ですが、その経緯を若干述べさせていただきます。米沢の協会として

は昭和25年4月、米沢地区バドミントン協会設立、郵便局、国鉄(JR)、両羽

銀行(山銀)、市役所の各職員と米沢東高のメンバーという少数の愛好者の手によ

って、バドミントンの普及が広まったと

聞いております。昭和43年、長井市で行

なわれた国体県予選会の反省会で、米沢・

長井・南陽・川西各協会より、置賜連合

の協会を作つていかないと、県大会の開

催・運営が出来ないのではないかとこの

話を持ち上がり、昭和44年置賜協会を設

立、会長に伊藤勉氏を選出2年毎に事務

局を各地区に置くことでスタートしまし

た。しかし、米沢市の競技者人口の増加

と、各地区の都合等もあり米沢市協会と

合併、平成6年度より米沢バドミントン

協会という一つの、そして、大きな組織

としてスタートした訳です。

べにはな国体では選手12名中、県外選

手3名、山形1、新庄3、鶴岡1、米沢

4名と県内で最多の選手を輩出すること

が出来ましたのも、強化・指導・高体連

各委員会の常日頃の指導の賜物と思いま

すし、又、ナイター・愛好者・社会人・家庭婦人各委員会の努力により、目覚ましい普及・発展が顕著であります。更に市民総体では、競技全種目中第三位の参加人数を数えます。このように様々な事業の展開が、バドミントン競技を支える土台であり、協会として大変素晴らしいことと感じております。

これからの課題として

一、少年団と中学生の育成(高校強化につながる)

二、社会人の益々の普及(親がバドミ

トンをすれば子供も興味を持ち、底

辺拡大につながる。何十組かのケ

スがあります。)

三、12面コートの体育館早期実現

一朝一夕にはいかないことではありま

すが、実現に向けて努力していかなく

ばならないことだと考えております。

協会役員の役割として、改めていうま

でもありませんが、強化・指導・審判・

高体連・選手権各委員会は競技力向上を、

ナイター・社会人・愛好者・家庭婦人・

市民総体各委員会は普及発展を、実業団

委員会は実業団の発展、県関連委員会は

県大会・県協会との連絡、事務局は協会

と会員の連絡、そして、この広報誌を担

当する広報委員会とそれぞれの役割を踏

まえ、「バドミントンの発展を目指す」と

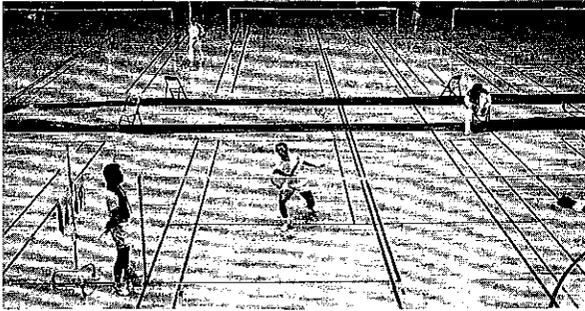
いう一つの大きな目標に向かって協会役

員のご協力をお願いする次第です。

最後になりますが、バドミントンを愛する皆様のご健康とご健勝を祈念しごあいさついたします。

第22回鶴岡オープンバドミントン大会

第5回置賜オープンバドミントン大会



中央 小関勝也選手

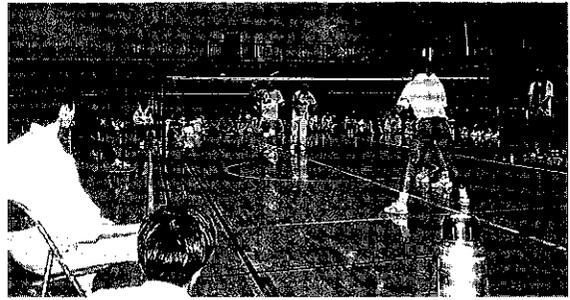


左上から 白幡・手塚・石沢選手
左下から 高橋(美)・佐藤(典)・菊地選手

強化練習会の様子

皆川選手の爆笑 ストレッチ?バツゲーム?

模範試合 なんど近藤・宮村が勝っちゃった??



左から 謝・丹藤 宮村・近藤洋二選手

いよいよ今年で広報誌も3年目に入り
広報委員会のメンバーも人事異動で多少
変動しましたが、今後より一層皆様から
ご愛読いただけるものを作りたいと考えて
いますので、是非、皆様からも「こう
した方がいい」「ああした方がいい」とい
う声を参考にしながら頑張っていく所存
でございます。よろしくお願ひします。

今年からは、いまままで置賜バドミント
ン協会として発刊してきましたが、米沢
バドミントン協会として新しく生まれ変
わりましたので、第1号として発刊させ
ていただくとともに、バドミントンYON
EXAWAと名称の方も変更になりました。
また、前広報委員長も、副広報委
員長として残りましてので、編集後記の
方でたびたび登場しますので是非ご期待
下さい。また、次回からの新企画として、
置賜地区のプレーヤーで活躍している人
の練習方法、バドミントンに関する考え、
今後の抱負等をインタビューし、記事に
したらおもしろいと思っています。また
南ちゃんを探せコーナーとして、あなた
のすすめるかわいい女の子、かっこいい
男の子がいれば広報委員まで是非ご推薦
して下さい。それでは今後ともよろしく
お願ひします。



ごあいさつ

広報委員長
磯 泰 晴

編集後記

初めまして、米沢バドミントン協会の
広報委員会です。私たちは、置賜地区の
情報を皆様方に、お知らせするお仕事を
やっています。ただそれだけと言ってもし
まえばそれまでですが、私たちは心をこ
めて、一冊の広報誌にしております。広
報誌は、見終わったらすぐにすてずに、大
事に保存されることを私たちは、願って
います。

委員長ご結婚おめでとうございます。

広報委員一同
新藤 猛 作

* 広報委員会のメンバーで〜す *



左から高橋(宣)・磯・佐藤・種部先生・新藤